

# 品川区教育委員会会議記録

平成 26 年 第 3 回 臨時会

場 所 教育委員室

期 日 平成 26 年 6 月 17 日

開 会 午後 1 時 30 分

閉 会 午後 2 時 43 分

出席委員	委 員 長	鈴木 敏夫
	委員長職務代理者	市川 信之助
	委 員	波多野 美佳
	委 員	菅谷 正美
	教 育 長	中島 豊
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	田村 信二
	学 務 課 長	野呂瀬 久
	指 導 課 長	渋谷 正宏
	学校支援担当課長	村尾 勝利
	品川図書館長	中元 康子

議事運営 および 委員長、教育 長報告事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>署名委員に市川委員、波多野委員を指名。</li> </ul>
---------------------------------	---

件名	<p>日程第1 協議事項</p> <p>平成27年度品川区立小学校等使用教科用図書の仮採択について（家庭）</p>
担当課説明等	<p>（指導課長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導主事より説明する</li> </ul> <p>（指導主事）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料に基づき説明</li> </ul>
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	<p>（委員A）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調理実習の単元については、子どもたちが料理を作りたくなる気持ちが大切である。そのためには、実践・体験ができるような内容の記載が望ましい。各社とも調理実習について工夫をして記載しており、A社は作っていくことの楽しさ、B社は栄養のバランスを考慮しながら、料理を作る手順等が記載されている。子どもたちにとって、料理ができるイメージを想像しつつ楽しみながら学習できる教科書は、A社が適していると考え。また、情報量についても、B社よりA社のほうが写真やイラストなどのボリュームが多く分かりやすいと感じる。</li> </ul> <p>（委員D）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調理実習の単元については、写真など視覚で確認できたほうが料理を作りやすい。B社は料理ができる人が見れば分かりやすいが、ポイントが絞られていない感じがする。A社のほうが、写真の頁を多く使用しており、イメージしやすい印象がある。</li> </ul> <p>（委員C）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ミシンの単元について、A社は失敗例も記載されている。また、調理実習の単元についても、A社のほうが楽しみながら料理を作れる過程が感じられる。</li> </ul> <p>（委員E）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「家庭」については、文章の記載より、分かりやすさや教科書の見やすさなど、視覚でイメージすることが大切であると感じる。</li> </ul> <p>（委員B）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ミシンや包丁などについては、小学校で初めて使用する道具であるため、安全面や基本的な使い方を押さえておくことが重要である。A社については、左右の利き手の説明もあって分かりやすいが、B社については、もう少し具体的な記載があっても良いと感じた。また、区独自の市民科と関連して、スチューデント・シティやファイナンス・パークなど、キャリア教育の場面で物事を判断する能力を身に付けるという観点からも、A社のほうが多様な視点で記載しており、品川区の教育に近い感じ</li> </ul>

	<p>がする。</p> <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ A社を推す意見が多い。A社で仮決定したい。</li></ul> <p>(委員一同)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 異議なし</li></ul>
議事結果	家庭はA社に仮決定する。

<p>件名</p>	<p>日程第1 協議事項 平成27年度品川区立小学校等使用教科用図書の仮採択について（保健）</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(指導課長) ・ 指導主事より説明する  (指導主事) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>事務局説明</p>	<p>特になし</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>(委員E) ・ 教科書の大きさとしては、A4版が使いやすいと感じる。A4版より小さい教科書では、記載されている文章が1頁にぎっしり書かれているため、読みにくい感じがする。地域での安全や犯罪に関する単元については、B社はイラストが多く資料が豊富である。交通安全に対する記載は、各社ともあまり差はないが、イラスト量や要点整理がされているのはB社だと感じる。</p> <p>(委員D) ・ C社、E社については、教科書がA4版より小さいにも関わらず、全体の頁数が少ないため、情報量が不足しているように感じる。教科書の大きさについては、A社、B社のようにA4版のほうが見やすいと感じるが、地震や津波から身を守る方法についての記載が少ない。しかし、B社は思春期の変化に対することなどの記載があり、全体的に分かりやすいと感じる。</p> <p>(委員A) ・ E社については、内容が若干難しいように感じる。また、教科書の綴じ込みにシールが添付されているため、授業以外に使用されてしまうことが考えられる。交通安全の単元については、A社は細かく記載しているが、B社のほうが車の内輪差を掲載するなど、事故防止に役立つ情報がある。教科書の大きさについては、A社、B社がA4版であるため、情報量も適当であると考ええる。病気の単元について、A社とB社を比較すると、A社は単元のはじめに「病気について思うこと」を書かせる欄があり、病歴など子どもの心理的負担を配慮すると、B社のほうが使いやすいと考ええる。</p> <p>(委員B) ・ A社、B社は、写真の頁数も多く掲載しており分かりやすい。C社、D社、E社は、教科書の大きさの問題もあるが、情報量が限られている。防災面の単元としては、海拔の低いエリアでの津波の記載等は非常に大切であるため、どのように先生が教え、どのように学習を振り返っていくかが重要である。B社とD社は、防災面の取り組みの記載は多くないが、しっかりした内容が盛り込まれている。</p> <p>(委員C) ・ 写真やイラスト、自分自身を振り返る項目などを考えると、B社、D社が良いと感じたが、教科書の大きさを考えるとB社が適していると考ええる。</p>

	<p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ B社を推す意見が多い。B社で仮決定したい。</li></ul> <p>(委員一同)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 異議なし</li></ul>
議事結果	保健はB社で仮決定する。

件名	日程第2 報告事項 平成27年度新入学者の取扱いについて
担当課説明等	(学務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	(委員D) ・ 各学校の受入可能学級数や人数については、平成27年度の新入学生に対するものなのか。
事務局説明	(学務課長) ・ 各学校の受入可能学級数や人数については、平成27年度の新入学生に対するものである。今後、各学校の受入可能な学級数や児童数を掲載したパンフレット等を印刷し、保護者に配布する予定である。
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第3 その他 平成26年7月、8月の行事予定について
担当課説明等	(教育次長) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料に基づき説明</li> <li>・ 7月の委員会開催について、22日の定例会は、文教委員会と重複しているため、同日の午前10時開始としたい。また、それ以外の定例会および臨時会は午後1時30分開始としたい。なお、8月の教育委員会開催については、教科書採択に係る予備日としているが、緊急の案件がない限り休会することとしたい。</li> </ul>
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	7月の教育委員会開催は、7月8日、15日、29日は午後1時30分、7月22日は午前10時開催とする。また、8月の教育委員会は、緊急の案件がない限り休会とする。